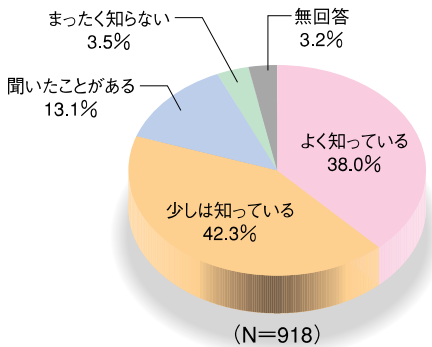


6. 同和問題について

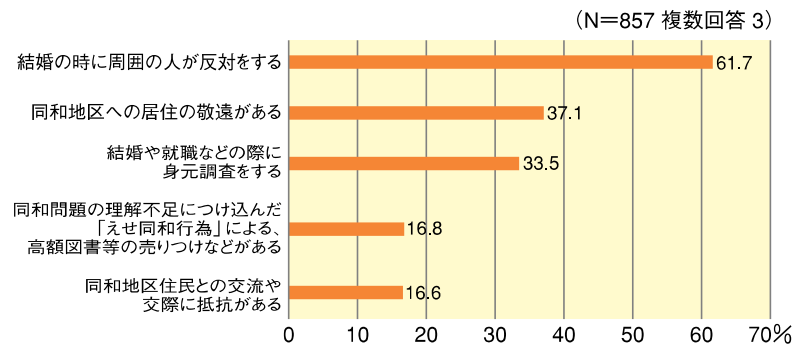
①. 同和問題、部落問題などの認知度

同和問題、部落問題などの認知度は、「少しは知っている」が最も多く、次いで「よく知っている」、「聞いたことがある」などとなっています。



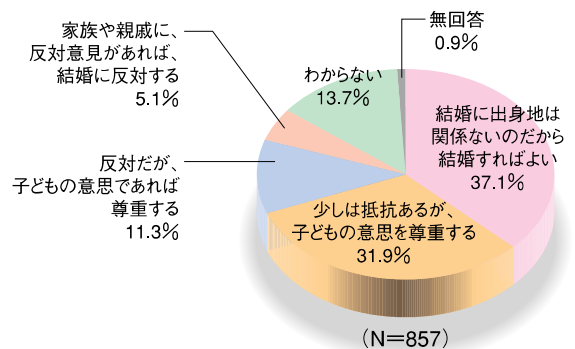
②. 同和問題に関して現在の問題点

同和問題に関して「よく知っている」「少しは知っている」「聞いたことがある」と答えた方の、現在の問題点は、「結婚の時に周囲の人が反対をする」が最も多く、次いで「同和地区への居住の敬遠がある」、「結婚や就職などの際に身元調査をする」などとなっています。



③. 子どもの結婚相手が同和地区の出身であるとわかったときの対応

同和問題に関して「よく知っている」「少しは知っている」「聞いたことがある」と答えた方の、子どもの結婚相手が同和地区の出身であるとわかったときどうするかについては、「結婚に出身地は関係ないのだから、結婚すればよい」が最も多く、次いで「少しは抵抗あるが、子どもの意思を尊重する」、「わからない」などとなっています。



7. 外国人の人権について

①. 日本に暮らす外国人に関する人権上の問題で特に問題があると思われること

日本に暮らす外国人に関する人権上の問題で特に問題があると思われることは、「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受入れが十分でない」が最も多く、次いで「就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受ける」、「日常生活において、外国語による情報が少ないために、十分なサービスを受けることができない」などとなっています。

